

なかのSDGsパートナーの取組紹介

1 事業者

| | |
|------------------|---|
| (ふりがな) 事業者等名称 | (せいぶしんようきんこ) 西武信用金庫 |
| 所在地 | 〒164-0001 東京都中野区中野2-29-10 |
| ウェブサイトURL | https://www.shinkin.co.jp/seibu/ |

2 事業概要

当金庫は、東京都（島しょ地域を除く）および埼玉県・神奈川県の一部を営業地域として地域企業や住民の皆さまの繁栄を希求する協同組織金融機関です。当金庫は、お客さまの多様な課題に寄り添い解決に向け注力する「お客さま支援活動」という提案営業を主力業務とし、信用金庫の使命である「相互扶助」の精神をもって、「事業支援」「資産形成・管理支援」「街づくり支援」を行い、地域経済の発展に貢献したいと考えております。

本店・本部は中野区内に置き、区内に6本支店を構えます。

3 地域課題解決に向けた取組

| | SDGs ゴール | 地域課題解決に向けた 取組の内容 | 左記の取組と SDGsとの関係 |
|---|--|---|--|
| 1 |     | <p>【中野区の協働事業への参加】 「中野区基本構想」にある協働を体現するプロジェクト「ナカノミライプロジェクト」に参加、協力している。</p> <p>①企業連携ワークショップ ・区の課題に関連したテーマに沿って業種、立場が異なる区内事業者の従業員がプロジェクトに参加。「共通の関心を持つ人がつながる場の創出と取組みの支援」に積極的に関与している。また、参加する職員は通常業務では得られない経験をしており、当金庫にとっては職員の「教育」を享受出来ている側面もある。</p> <p>・本年度は中野区重点プロジェクトである「子育て先進区の実</p> | <p>・当該プロジェクトに、当金庫からの参加希望者が関与することは、当金庫職員への「教育」の面もあるため、ゴール4の「質の高い教育をみんなに」に通じる部分がある。</p> <p>・本年度の「子育て・子育て」というテーマに対して、プロジェクト参加者内では「ママもパパも使える」冊子を目指しており、ゴール5の「ジェンダー平等を実現しよう」に該当する。</p> <p>・プロジェクトは、毎年地域の課題をテーマに据えており、当該プロジェクトへ参加することはゴール11の「住み続けられるまちづくりを」に関与している。</p> <p>・「ナカノミライプロジェクト」</p> |

| | | | |
|---|---|--|--|
| | | <p>現」に向けた取り組みとして「子育て・子育て」をテーマとした冊子を制作。内容は「乳幼児を育てる世代を応援する情報」を予定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題である「子育て・子育て」に対し、参加職員の日々の営業活動での情報や経験を、プロジェクトのワークショップへ活かしている。 <p>②シティブロモーション事業助成審査会オブザーバー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「中野区シティブロモーション事業助成」の公開プレゼンテーション審査のオブザーバーとして参加。 <p>金融機関の知見、目線を交え、申請事業のプロモーション性を評価するためのアドバイスを行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中野区のシティブロモーションに興味を持っている当金庫の顧客へ当該事業を告知し、本事業への申請を後押し。中野区の新たなシティブロモーションになり得る事業の紹介を行っている。 | <p>に参加することは、中野区、区内事業者、中野区民とパートナーシップを築きながら進めていく企画のため、ゴール17の「パートナーシップで目標を達成しよう」へ通じる取り組みである。</p> |
| 2 |    | <p>【中野区の文化・芸術促進事業への協力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内の新たな地域資源づくりである「中野ミューラルプロジェクト」に検討委員として参加。地域の事業や経済に関するアドバイスや、当金庫情報発信を通じた壁画のPR等を行い、プロジェクトへ関与し続けている。 ・当金庫から信金中央金庫が募集する地公体が行うSDGsを踏まえた地域活性化事業に対して寄付を行う「SCBふるさと応援団」の仕組みを紹介。当金庫からエントリー推薦を行い、採択によ | <ul style="list-style-type: none"> ・中野ミューラルプロジェクトへ関与することは、プロジェクトの根幹である、「誰もが身近に気軽に楽しめる文化芸術の環境づくり」を支援することであり、ゴール4「質の高い教育をみんなに」へ通じる取り組みである。 ・中野ミューラルプロジェクトの壁画は区内外の人々に公共スペースの普遍的なアクセスの提供につながることからゴール11「住み続けられるまちづくり」に通じる取り組みである。 |

| | | | |
|---|---|---|--|
| | | <p>り本事業の運営資金 1,000 万円の獲得協力を行った。以降、当金庫では信金中央金庫への定例報告の取りまとめを行っている。</p> | <p>・中野ミューラルプロジェクト制作過程での多様な支援、寄付金事業への推薦、またシティプロモーション事業の当金庫顧客への周知や、審査会でのオブザーバー参加は、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」へ通じる取組みである。</p> |
| 3 |    | <p>【中野区内の産業振興へ尽力】</p> <p>①ビジコンなかの開催</p> <p>・2021年より当金庫主催、中野区共催による「ビジコンなかの」を開催。起業支援を通じて区内産業の活性化や法人先の増加を狙いとするもの。</p> <p>・当該コンテストでは、「中野区を含む地域、住民を対象として展開する新たなビジネスプラン」を募集条件としており、地域貢献性が高く、持続可能な社会実現を見据えたプランの募集を広く行っている。</p> <p>・運営には東京商工会議所中野支部やNPO法人中野中小企業診断士会などの区内法人の協力もあり、多様なパートナーシップによる運営としている。</p> <p>・受賞者を中野区の他部署へ紹介する事で、その後の事業支援のきっかけづくりを行っている。</p> <p>②創業セミナー開催</p> <p>・経済産業省の産業競争力強化法にもとづく「創業支援等事業計画」により市場に近い中野区と杉並区の合同での創業セミナーを毎年、当金庫主催で企画運営。新たなビジネス創出の支援を行っている。</p> <p>③新創造支援ネットワーク会議へ参加</p> | <p>・毎年度継続的に開催している「ビジコンなかの」や「創業セミナー」の開催を行う事は、新たな産業振興の支援を担っており、ゴール9の「産業と技術革新の基盤を作ろう」に該当する。</p> <p>・「ビジコンなかの」では、中野区内での影響を考慮した上で「地域貢献性が高く、持続可能な社会実現を見据えたプランの募集」を募集内容としており、ビジネスプランに上記内容を含むことは、ゴール11の「住み続けられるまちづくりを」に通じる。</p> <p>・「ビジコンなかの」や「創業セミナー」の開催および「新創造支援ネットワーク会議」への参加は、区内・区外問わず、多くの法人や団体からの協力を得て行っているものであり、ゴール17の「パートナーシップで目標を達成しよう」に該当する。</p> |

| | | |
|--|---|--|
| | <p>・新創造支援ネットワーク会議へ参加。中小企業者の事業活動、経営支援の意見交換、情報共有の場として積極的に参加し、区内の中小企業者の現状把握に努めている。</p> <p>④中野区産業経済融資の取扱い</p> <p>・当金庫では、中野区の産業経済融資を積極的に取り扱っており、区内中小企業者に対する事業成長支援を行っている。現場で中小企業支援を行う営業店から利便性を高めた融資商品とすべく改善アドバイス等も行う。</p> | |
|--|---|--|